

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成16年12月9日(2004.12.9)

【公表番号】特表2001-517931(P2001-517931A)

【公表日】平成13年10月9日(2001.10.9)

【出願番号】特願平9-540882

【国際特許分類第7版】

C 1 2 N 15/09

A 6 1 K 38/00

A 6 1 P 43/00

C 0 7 K 14/47

C 1 2 N 1/21

C 1 2 P 21/02

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 P 43/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 0 7 K 14/47

C 1 2 N 1/21

C 1 2 P 21/02 C

A 6 1 K 37/02

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月5日(2004.4.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手 続 補 正 書

平成16年4月5日

特許庁長官 殿



1. 事件の表示 平成9年特許願第540882号

2. 補正をする者

名 称 アムジエン・インコーポレーテッド

3. 代 理 人 東京都新宿区新宿1丁目1番11号 友泉新宿御苑ビル  
(郵便番号 160-0022) 電話 (03)3354-8623  
(6200) 弁理士 川 口 義 雄

4. 補正命令の日付 自 発

5. 補正により増加する請求項の数 なし

6. 補正対象書類名 請求の範囲

7. 補正対象項目名 請求の範囲



8. 補正の内容

(1) 請求の範囲を別紙の通り補正する。

万式室



## [別 紙]

請求の範囲

1. ポリペプチドをコードする核酸分子であって、
  - (a) 配列番号4の核酸配列；
  - (b) 配列番号5の核酸配列；
  - (c) 配列番号6の核酸配列；
  - (d) 配列番号9の核酸配列；
  - (e) 配列番号8のポリペプチドをコードする核酸分子；
  - (f) 配列番号10のポリペプチドをコードする核酸分子；
  - (g) 配列番号11のポリペプチドをコードする核酸分子；
  - (h) 配列番号7、配列番号8、配列番号10、配列番号11のポリペプチドと少なくとも70%一致しているポリペプチドをコードする核酸分子；及び
  - (i) 上記(a)～(h)のいずれかの相補体である核酸分子からなる群から選択される前記核酸分子。
2. 配列番号4である核酸分子。
3. 配列番号5である核酸分子。
4. 配列番号6の核酸分子。
5. 配列番号9の核酸分子。
6. 配列番号7のポリペプチドをコードする核酸分子。
7. 配列番号8のポリペプチドをコードする核酸分子。
8. 配列番号10のポリペプチドをコードする核酸分子。
9. 配列番号11のポリペプチドをコードする核酸分子。
10. 請求項1に記載の核酸分子を含むベクター。
11. 請求項2に記載の核酸分子を含むベクター。
12. 請求項3に記載の核酸分子を含むベクター。
13. 請求項4に記載の核酸分子を含むベクター。
14. 請求項5に記載の核酸分子を含むベクター。
15. 請求項6に記載の核酸分子を含むベクター。

16. 請求項9に記載の核酸分子を含むベクター。
17. 請求項10に記載のベクターを含む宿主細胞。
18. 請求項11に記載のベクターを含む宿主細胞。
19. 請求項12に記載のベクターを含む宿主細胞。
20. 請求項13に記載のベクターを含む宿主細胞。
21. 請求項14に記載のベクターを含む宿主細胞。
22. 請求項15に記載のベクターを含む宿主細胞。
23. 請求項16に記載のベクターを含む宿主細胞。
24. A R Tポリペプチドを製造する方法であって、
  - (a) 適当な宿主中で、請求項1に記載の核酸によってコードされるポリペプチドを発現させるステップ；及び
  - (b) 該ポリペプチドを分離するステップを含む前記方法。
25. ポリペプチドが、配列番号7、配列番号8、配列番号10及び配列番号11からなる群から選択される、請求項24に記載の方法。
26. A R Tポリペプチドであって、
  - (a) 配列番号7のポリペプチド；
  - (b) 配列番号8のポリペプチド；
  - (c) 配列番号10のポリペプチド；
  - (d) 配列番号11のポリペプチド；及び
  - (e) 上記(a)又は(b)のポリペプチドと70%相同であるポリペプチドからなる群から選択される前記A R Tポリペプチド。
27. 配列番号7、配列番号8、配列番号10、配列番号11、又はその生理活性断片であるA R Tポリペプチド。
28. 請求項27に記載のA R Tポリペプチドと70%以上相同であるA R Tポリペプチド。
29. アミノ末端メチオニンを有していない、請求項27に記載のA R Tポリペプチド。
30. アミノ末端メチオニンを有する、請求項27に記載のA R Tポリペプチド。

31. 有効量の請求項27に記載のポリペプチドを含む、哺乳動物の食物摂取を増大させるための医療用または農業用組成物。

32. 哺乳動物に請求項27に記載のポリペプチドを投与することを含む、ヒト以外の哺乳動物の食物摂取を増大させる方法。